

【ユニット】 人体の構造と機能 1－2

【ユニットディレクター】

UD：高野 和敬（解剖学）

【一般的な目標】

豊かな人間性と温かい人柄に自らを育成すべく、教養を積むことに努力し続けるよう、臨床医学の礎となる人体構造の特徴をその発生および機能と関連づけながら理解する。呼吸・循環・消化などの生命現象の構造基盤と、感覚と運動に関わる神経系の基本概念について学習する。

【具体的な目標】

1. 呼吸器系の構造を機能と関連づけて説明できる。
2. 心臓を中心とした全身の血液循環経路を説明できる。
3. 心臓と大血管の発生・胎児循環を説明できる。
4. 消化器系の構造を機能と関連づけて説明できる。
5. 泌尿器系の構造を機能と関連づけて説明できる。
6. 生殖器系の構造を機能と関連づけて説明できる。
7. 内分泌器官の名称をあげ、ホルモンの標的と作用を説明できる。
8. 嗅覚器・味覚器・視覚器・平衡聴覚器の構造を機能と関連づけて説明できる。
9. 中枢神経系の構造を機能と関連づけて説明できる。
10. 末梢神経系の構造を機能と関連づけて説明できる。
11. 各器官の発生過程の概略を説明できる。

【学習方法】

講義により行う。

予習・復習は、各授業のシラバス詳細に記載されている「準備」の項（予習・復習）を読んで学習すること。形成的評価として実施する課題については、当該授業(教材)中で解答と解説を提示する。疑問点については教科書や参考書を参照するとともに、教員への質問等で解決すること。質問等は、授業時間に加えオフィスアワーにも受け付ける。毎日の規則的な学習習慣を維持するよう心がけてほしい。

【評価方法】

人体の構造と機能 1 コースの評価方法に従う。

学期末に定期試験を行う。定期試験の形式は、MCQ 形式 50%，記述式 50%とする。ユニットの成績（総合評価）は、定期試験の成績のみにて評価する。総合評価では 65%を合格基準とする。この基準に達しない場合は、学年末にユニットの再試験を受験する。再試験は定期試験と同じ形式とし、合格基準は 65%である。再試験および追試験は 1 回のみ実施する（再試験の再試験、追試験の追試験は実施しない）。

【教科書】

- ◆ 日本人体解剖学 上巻（南山堂）第 20 版
- ◆ 日本人体解剖学 下巻（南山堂）第 20 版

【授業予定表】

	月日	曜日	時限	講義名	担当者
SF 1 -2 1	08月25日	(月)	2	呼吸器1 (呼吸器の構造と機能 1)	藤田 (解剖学)
SF 1 -2 2	08月25日	(月)	3	呼吸器2 (呼吸器の構造と機能 2)	藤田 (解剖学)
SF 1 -2 3	09月08日	(月)	1	循環器1 (動脈系1)	藤田 (解剖学)
SF 1 -2 4	09月08日	(月)	2	循環器2 (動脈系2)	藤田 (解剖学)
SF 1 -2 5	09月08日	(月)	3	循環器3 (静脈系)	藤田 (解剖学)
SF 1 -2 6	09月16日	(火)	1	循環器4 (血管とリンパ管の構造)	栗崎 (解剖学)
SF 1 -2 7	09月16日	(火)	2	循環器5 (心臓の概観)	高野 (解剖学)
SF 1 -2 8	09月16日	(火)	3	循環器6 (脳と心臓の循環動態)	藤田 (解剖学)
SF 1 -2 9	09月22日	(月)	1	循環器7 (心臓の発生)	高野 (解剖学)
SF 1 -2 10	09月22日	(月)	2	循環器8 (大血管の発生と胎児循環)	高野 (解剖学)
SF 1 -2 11	09月22日	(月)	3	消化器1 (消化管の区分と発生)	高野 (解剖学)
SF 1 -2 12	09月29日	(月)	1	消化器2 (口腔, 咽頭, 食道)	藤田 (解剖学)
SF 1 -2 13	09月29日	(月)	2	消化器3 (胃, 十二指腸, 膵臓)	藤田 (解剖学)
SF 1 -2 14	09月29日	(月)	3	消化器4 (肝臓と胆道系)	高野 (解剖学)
SF 1 -2 15	10月06日	(月)	1	消化器5 (小腸と大腸, 腹膜)	藤田 (解剖学)
SF 1 -2 16	10月06日	(月)	2	泌尿器1 (腎臓・尿路の構造)	栗崎 (解剖学)
SF 1 -2 17	10月06日	(月)	3	泌尿器2 (腎臓の機能)	栗崎 (解剖学)
SF 1 -2 18	10月20日	(月)	1	生殖器1 (男性の生殖器)	高野 (解剖学)
SF 1 -2 19	10月20日	(月)	2	生殖器2 (女性の生殖器)	高野 (解剖学)
SF 1 -2 20	10月20日	(月)	3	内分泌 (ホルモンの機能と障害)	栗崎 (解剖学)
SF 1 -2 21	10月21日	(火)	4	感覚器1 (感覚の受容器)	栗崎 (解剖学)
SF 1 -2 22	10月21日	(火)	5	感覚器2 (視覚器)	栗崎 (解剖学)
SF 1 -2 23	10月23日	(木)	1	感覚器3 (聴覚器)	栗崎 (解剖学)
SF 1 -2 24	10月23日	(木)	2	神経系1 (情報の入力・処理・出力)	栗崎 (解剖学)
SF 1 -2 25	10月28日	(火)	4	神経系2 (脳と脊髄の発生)	栗崎 (解剖学)
SF 1 -2 26	10月28日	(火)	5	神経系3 (大脳皮質と間脳)	栗崎 (解剖学)
SF 1 -2 27	10月29日	(水)	2	神経系4 (脳幹と小脳)	栗崎 (解剖学)
SF 1 -2 28	10月29日	(水)	3	神経系5 (脊髄と伝導路)	栗崎 (解剖学)
SF 1 -2 29	11月04日	(火)	4	神経系6 (脳神経)	藤田 (解剖学)
SF 1 -2 30	11月04日	(火)	5	神経系7 (脊髄神経)	藤田 (解剖学)